

Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内) 電話03 (3563) 6744 URL.http://www1.ocn.ne.jp/cru

第20回 定期大会報告



去る7月25日にホテルラングウッドにおいて第20回定期大会が開催された。各単組代議員、地協議長、代議員総数43名のところ、37名の出席、代理出席1名で大会が有効に成立された。松議長からの挨拶に引き続き大会が始まった。

挨拶の中で松議長は、「1985年に設立された道建労協は、今年12月で20周年を迎える事になり、加盟単組の皆様方のご指導ご協力のたまものであると深く感謝しております。この節目を迎えるにあたり、次の10年を見据えて、設立時の原点である『道路産業に働く多くの仲間の権利と生活の向上を図るとともに、道路産業の近代化の一翼を担うために集結した』を忘れることなく、一步一步前進しなければならないと強く感じております。時代の変化に対応できる柔軟性を兼ね備え、設立時の理念を基本にしつつ、産業の魅力化を掲げ活動を行い、取り巻く環境に対応すべく、情報の提供、人的交流に努めて行きたいと思っております。」と述べられた。

続いて2004年度の活動報告と会計報告がなされ、承認されたのにつき、2005年度の活動方針案、予算案が審議された。組織活動では、20周年として、「道建労協の目指すもの」の再構築、20周年記念YEARの取組、産業政策として、土曜閉所強調月間の推進など活動方針案が満場一致で承認された。

役員改選は、松議長をはじめ、11人の役員が選出された。なお、今大会をもって黒澤副議長、栗田副議長、西事務局長、高橋会計監事が退任された。お疲れ様でした。

2005年度の取り組み

2005年度の始まりにあたり一言ご挨拶申し上げます。

道路建設産業を取り巻く環境は、市場の縮小に伴う競争激化が引き続き進んでいるうえ、昨年から続くアスファルトや重油の価格高騰の影響を受け、今年度も依然として厳しい経営環境が予想されます。

このように取り巻く環境は非常に厳しい状況にあり、かつ、労働時間の改善を始め、現在抱えている課題の多くは即効的な改善策を見つけることが困難な問題ばかりですが、決して諦めることなく地道にこつこつと粘り強く取り組む1年にしたいと考えております。1985年に設立された道建労協も今年度、設立20周年を迎えます。設立時の原点を再認識し、加盟各単組が生き生きと活動することを支援していきます。

まず、「組織活動」については、労働条件の維持向上のために、加盟単組の連携を強め、より緊密な情報交換に努めていきます。また、「道建労協のめざすもの」の再構築を行います。さらに地方活動については、地協の独自性を尊重し活動を進めるとともに、地協のない地域においても積極的に本部から働きかけを行ない、意見交換を主とした地域の単組間交流を深めていきます。

次に「産業政策活動」については、11月、6月を強調月間とする土曜閉所運動に取り組んでいきます。道建協や日協と定期的に懇談の場を設け、産業の抱える様々な問題解決に向けて協力して取り組んでいきます。

次に「教宣活動」については、機関誌「PAVE」を年3回発行するとともに、ホームページの充実を図っていきます。

最後に、道建労協は今年度も引き続き、産業の魅力化を掲げ活動を行うとともに、取り巻く環境の変化に柔軟に対応すべく、情報の提供、また、人的交流に努めていきたいと思っております。

今後も更なるご支援、ご協力を御願いたします。

(議長 松 雅彦)



「体力」最近体力の衰えを感じる。年齢33と言え一般的には働き盛りというところになる。ところが、体脂肪率が高くなる。また長時間のデスクワークの影響から首腰が痛む。どうにも疲れる。自己の体脂肪については、自己の責任によるところが大きい。現在「ココアダイエット」を週末土日の夕食に試している。またお酒を飲んだ日の帰りは一駅先まで歩くことにした。まだ効果は表れていない。先日の新聞に「自転車通勤のススメ」という記事があった。満員電車の回避、意外な店の発見、もちろんダイエット効果も、とのことである。結局は何をするにせよ、自己の強い意思がないと、体は回復しない。望めないことは、間違ったやり方である。

山形労働組合 教

フリーウェイ

又々ジュール

大会で承認された活動方針の年間スケジュールを紹介します。活動の経緯、報告はペイブ及びホームページで随時行っています。

2005年度道建労協年間スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
各種会議	中執	三役会	中執 単組代表者	三役会	三役会	中執	三役会	中執	三役会	中執 単組代表者	三役会	中執
大会・企業訪問	単組大会	単組大会	企業訪問	単組大会								定期大会 単組大会
研修会・セミナー	20周年 記念 セミナー					労使 セミナー						
地協活動		(定期総会)	(定期総会)	地域 交流会		地協 代表者					地域 交流会	地協 代表者
春闘への取組			調査時報		年収調査 年齢構成 調査	基本方針	情報交換	情報交換	情報交換			
産労懇			総会	運営委員会		運営委員会		運営委員会		運営委員会		運営委員会
機関紙		66号				67号					68号	
ポスター				土曜閉所				春闘			土曜閉所	
アンケート					土曜閉所							土曜閉所
その他	道建協 日合協		道建協 日合協							道建協 日合協		

20周年記念セミナー

定期大会に引き続き、『20周年記念セミナー』が開催された。政策研究大学院大学教授 松谷明彦先生を招き、【人口減少で縮む社会の発想と行動様式】と題し、講演して頂いた。

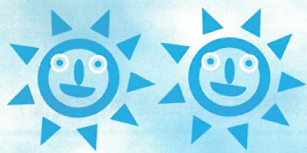
あと数年で、日本はこれまで経験したことのない人口減少社会を経験することになる。生産者人口が減り、経済成長率は落ち、社会保障費が膨大なものになると言われており、そんな将来に誰もが不安を抱えている。

講演の中で松谷先生は、『人口減少経済のメカニズムを理解すれば、企業や地域社会が生き残る方策は必ずあり、生活水準は今とそれほど変わらず成り立っていく。人口減少社会は必ずしも悲観すべきものではなく、やり方次第で豊かにし得る社会である。』と人口減少社会において、我々は何をすべきなのか主張している。

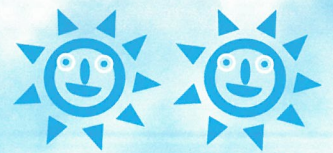
さらに、人口が減ることによって経済の縮小は当然のことであるが、人口1人あたりの国民所得、生活の豊かさ指標が2000年と2030年で、ほとんど水準が変わらない状況、若しくは、今以上になる点を指摘された。また公共工事では、貯蓄率の低下により新規の社会資本整備余力は急速に縮小し、2020年代には既存の社会資本の維持・更新すら困難になってくるなど、数々の情報をもとに自ら推計された資料で説明され、時折、道路会社を例にあげ、力説された。

講演中には参加者が大きくなさく場面もあり、20周年YEARの皮切りである記念すべきセミナーとなった。興味を持たれた方は松谷先生の著書を読んで見てはいかがでしょうか。





地協活動報告



北海道地協

玉入れ大会開催

北海道地協レクリエーション、今回は北海道でブームの兆しをみせている玉入れに挑戦しました。玉入れというと小学生の頃に運動会でやったそれを想像しますが、6名で100個の玉を4.1mの高さにあるカゴに投げ入れそのタイムを競うというもので、AJTA(全日本玉入れ協会)としてルールも確立されています。また、毎年9月に開催される全日本玉入れ選手権で優勝すると賞金100万円をゲットできると聞いたら、やらないわけにはいきません。

そこで、去る7月23日マリモで有名な阿寒湖を有する阿寒町の体育館をお借りし、6社38名が参加して開催。だれ一人経験者のいない我々にとって4.1mという高さは想像以上に高く、玉がカゴまでとどきません。結局、素人でも5分あれば完投できるといわれていたのですが、我が大林道路チームだけが完投まで5分以上かかってしまいました。

●量も予想以上に多く、皆さん翌日からしばらくは筋肉痛に悩まされようです。たかが玉入れと思っている皆さん是非チャレンジしてみてください。ちなみに全日本玉入れ選手権での記録は1分03秒だそうです。北海道地協 幹事 城田貴司(大林道路職員組合)



関東地協

定期大会・ボーリング大会開催

去る平成17年9月10日、道建労協関東地方協議会の第16回定期総会並びにボーリング大会が開催されました。定期総会・レクリエーション活動の出席者数の確保を一義的な目的とし、同日開催を試みました。

第一部の定期総会では、初めに大成ロテック社員組合の荒井さんが議長に選出され、その司会進行の下、議案が審議されました。議事は滞りなく進行し、今総会をもってNIPPO労働組合の頼副議長、芦間会計幹事の退任、NIPPO労働組合の奥村会計幹事、渡辺幹事、大成ロテック社員組合の岩淵幹事の就任が承認されました。

引き続き行われたボーリング大会では、各単組から選りすぐりの精鋭が集い、豪華賞品を目指して白熱した戦いが繰り広げられました。大会の表彰がその後の懇親会でなされ、賞品の中味を知って一喜一憂する姿が見受けられました。またピンゴゲームも行われ、幹事も立場を忘れて熱くなっていました。

久しぶりのレクリエーション活動の開催であり、不安な点も多かったですが、幹事でうまく役割分担をし、成功裡に終えることができたと思います。各単組の構成員におかれましては、今後とも関東地協の幹事からの要請を快諾頂きますようお願い申し上げます。

関東地協 事務局長 岩淵 哲(NIPPO労働組合)



関西地協

意見交換会開催

平成17年7月23日琵琶湖グランドホテルにおいて第3回関西地協意見交換会を開催しました。当日は本部より黒沢副議長に参加して頂き、9単組計19名の参加となりました。

今回の議題は『組合活動における問題点及び今後の組合活動の在り方』と漠然と大きなものとなりましたが、各単組厳しい環境の中でのそれぞれの問題点等、活発な意見が飛び交い今後の活動の糧の成りそうな?有意義な意見交換会でした。

会議終了後は懇親会を開催し、真剣な議論から一転し和やかな雰囲気で見聞交換が行われ親睦が深めることが出来ました。

今後ともこのような会を継続して開催し、ライバル業者の垣根を越え道路建設産業が良い環境の職場となるよう協力できる地協を目指したいと思います。

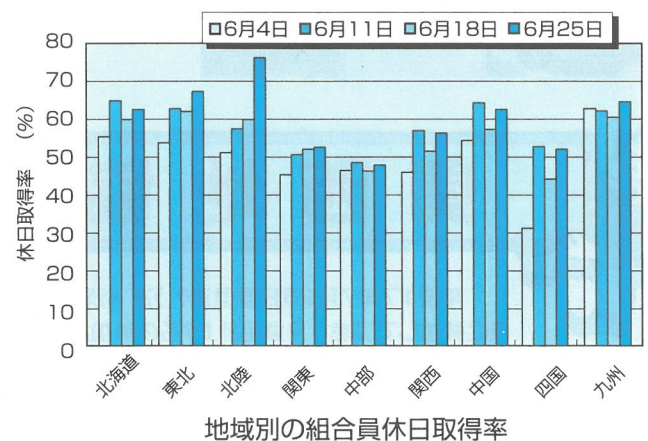
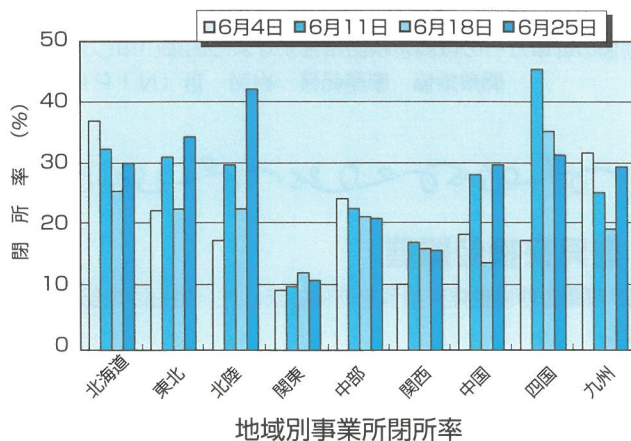
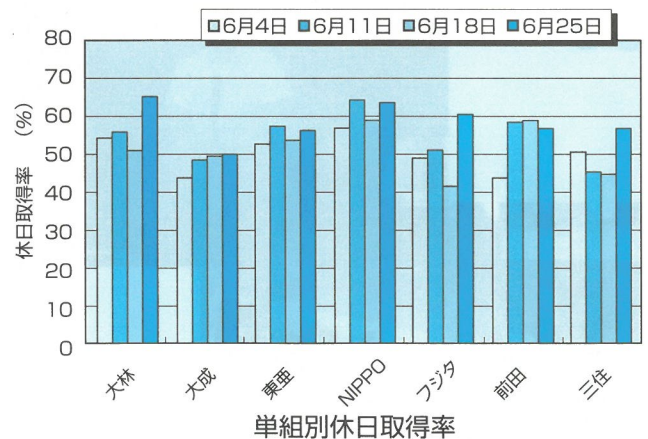
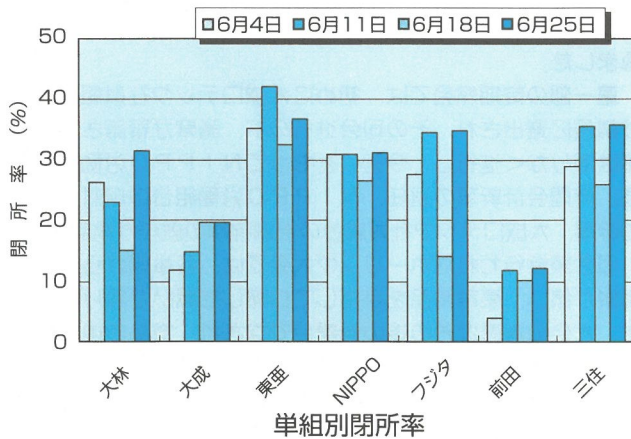
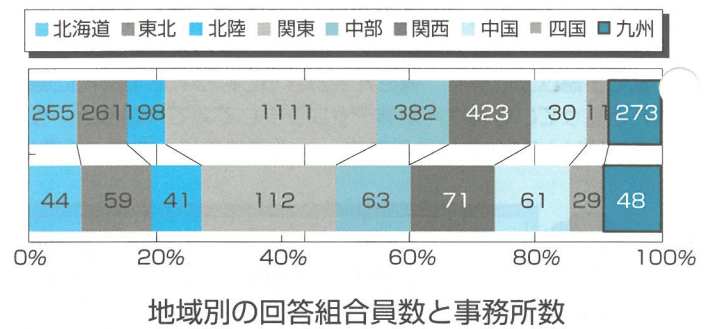
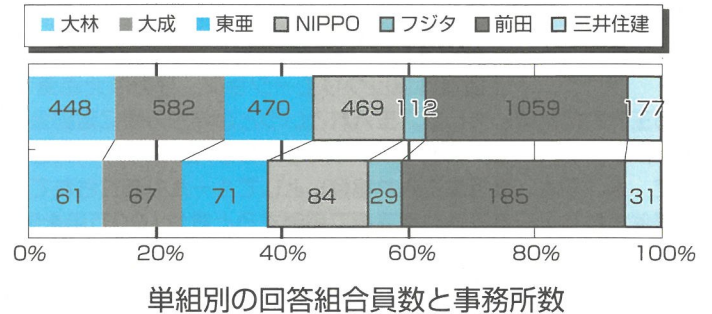
関西地協 事務局長 井本崇雄(前田道路労働組合)

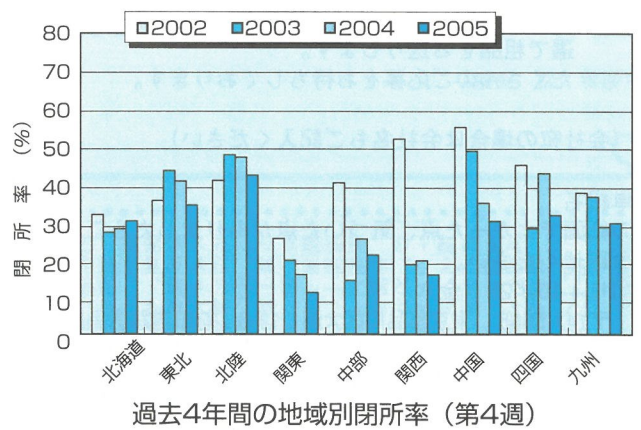
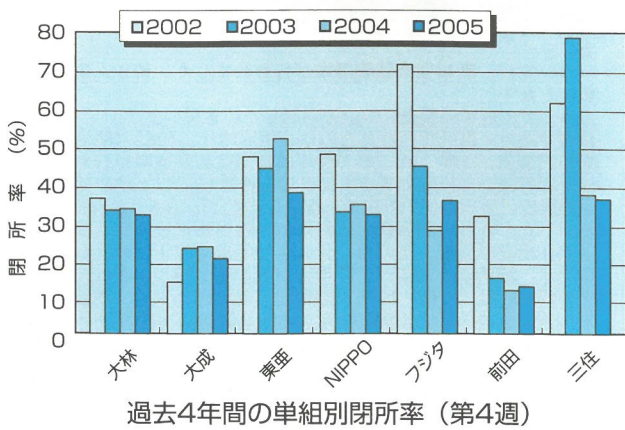
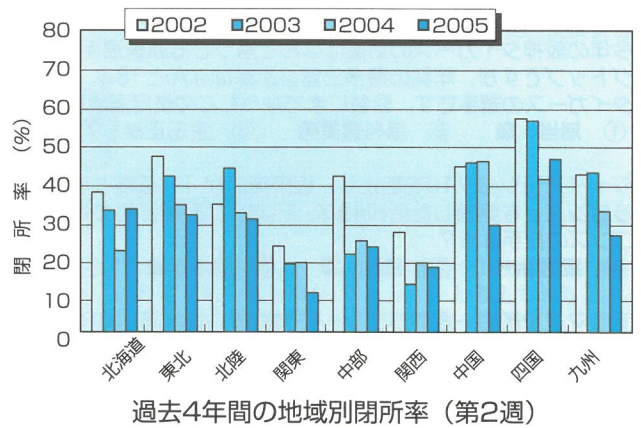
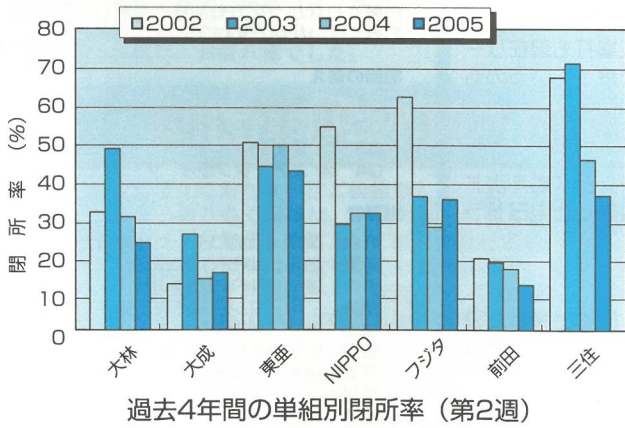
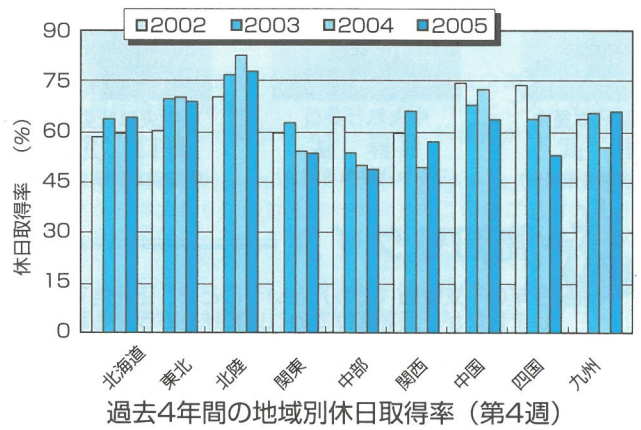
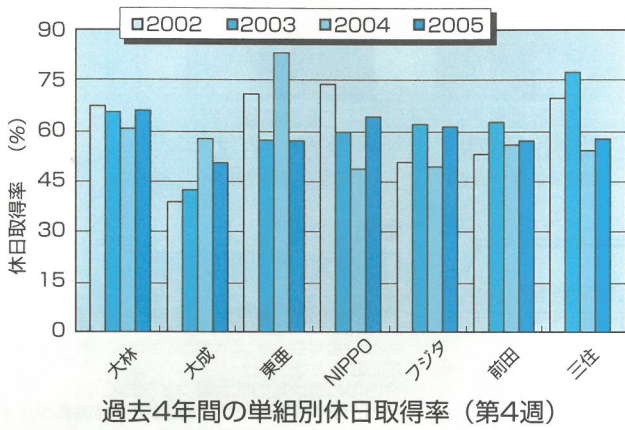
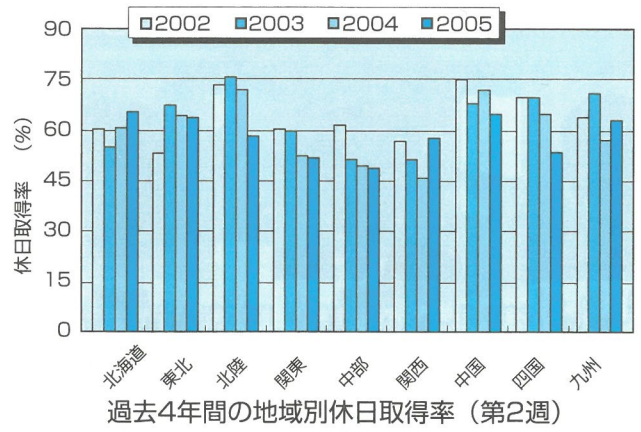
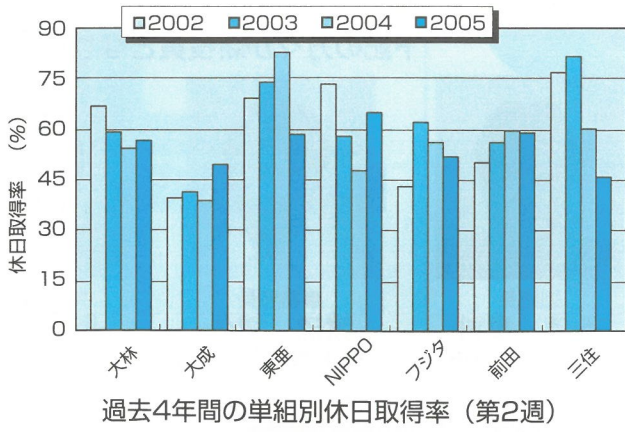
土曜閉所アンケート結果(2005年6月)

道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間とともに、毎年6月と11月を事業所の土曜閉所推進運動の強調月間と位置付けながら、総労働時間短縮に向けた運動を展開しております。今回は、『土曜日は現場のからだも休みます』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配布して運動への協力を呼びかけました。同時に、道建労協加盟単組の企業側や関係団体等に総労働時間短縮の取組について要請書を提出して、休日促進にご協力して頂くようお願いしました。

これら取組みの結果を調査するため、2005年6月に全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので、その結果につきまして以下に報告させていただきます。

なお、企業訪問の際に各企業トップの方々に対し本アンケート結果を提示し、現状の説明を行うと共に、総労働時間短縮に向けた取組要請を引き続き行っていきます。業務多忙の中、本アンケートに協力頂きました組合員のみなさんにお礼申し上げます。







新年度役員紹介

7月25日開催の第20回定期大会で

下記の方々が新役員となりました。



議長
松 雅彦
(NIPPO労働組合)



副議長
才川 昌信
(東亜道路労働組合)



副議長
北川 順三
(大林道路職員組合)



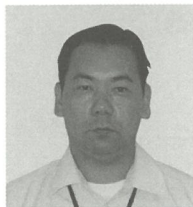
副議長
湯浅 慎司
(大成ロテック社員組合)



事務局長
渡辺 智久
(前田道路労働組合)



中央執行委員
北壁 忠広
(全大有労働組合)



中央執行委員
澄川 武
(三井住建道路労働組合)



中央執行委員
日暮 猛
(フジタ道路職員組合)



中央執行委員
野口 光博
(東京舗装工業社員労働組合)



会計監事
竹内 弘生
(大林道路職員組合)



会計監事
今野 吉丈
(東亜道路労働組合)



物知りクイズ

今年の干支は酉(とり)ということで、正月号ではトリにちなんだ問題を出しましたが、蓋を開けてみれば野球もドラマも歌も「タイガー&ドラゴン」。そこで、今回は虎と竜に関する問題です。

- Q1** 虎、竜といえば、「ヨコスカジャンパー」ことスカジャン。戦後まもなく、西洋と東洋の文化融合から生まれ、いまだに根強い人気を誇るスカジャン、正式名称は？
 ① メリケンジャケット ② オリエンタルジャケット
 ③ スーベニールジャケット ④ パラシュートジャケット
- Q2** 今年の阪神タイガースの活躍はなんと言っても赤星選手の「足」。三塁打も現在リーグトップですが、年間の最多三塁打記録はなんと18本。この記録を持っているのもタイガースの選手です。監督にまでなったこの俊足選手は一体誰？
 ① 別当 薫 ② 藤村富美男 ③ 金田正泰 ④ 吉田義男
- Q3** ジャイアンツのV10を阻止し、坂東英二が「一番高木が望に出て～」と「燃えよドラゴンズ」を熱唱した昭和49年。日本プロ野球界初のセーブ王を獲得した中日ドラゴンズの投手は誰？
 ① 星野仙一 ② 三沢 淳 ③ 鈴木孝政 ④ 松本幸行
- Q4** ドラマ「タイガー&ドラゴン」に褒め殺しの師匠「高田亭馬場彦」役で出演したヨイショの達人こと高田文夫。本業は放送作家ですが落語家としても有名です。その名前は？
 ① 三遊亭隠岐楽 ② 立川藤志楼 ③ 柳家貴禄 ④ 林家のん平

これからも物知りクイズをよろしくお願いたします。

物知りクイズ

「夏を大いに満喫しよう」

当選者発表

前回の物知りクイズ(第65号PAVE)の当選者が決定しました。今回の問題は夏の風物詩クイズでした。全問正解者多数につき、抽選より当選者が決定しました。当選者の方々には粗品をお送りします。ご応募ありがとうございました。応募されなかった方も前号と参照して答え合わせをしてみたいいかがですか？

前回の答え

- Q1 ③ 姫路城
 Q2 ① ベティ・デビス
 Q3 ① サイダー
 Q4 ④ エア・サブライ

当選者

叶内 英二(大成ロテック社員組合)
 坂野 治一(NIPPO労働組合)
 藤森 俊二(NIPPO労働組合)
 伊藤 均(フジタ道路職員組合)
 益田 秀文(前田道路労働組合)
 松尾 明宏(前田道路労働組合)
 吉野真由美(前田道路労働組合)
 植村由美子(東亜道路労働組合)
 行徳 端乃(東亜道路労働組合)
 谷 洋一(東亜道路労働組合) (敬称省略)

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。

たくさんのご応募をお待ちしております。

- ・解答
- ・住所(会社宛の場合は会社名もご記入ください)
- ・氏名
- ・所属単組名
- ・今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 締め切り 10/28(金)
- 宛先 〒141-8665 東京都品川区大崎1-13-3 前田道路労働組合内 道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛 FAX 03-5487-0051 URL: <http://www1.ocn.ne.jp/~cru>

※次号は1月発行の予定です。

編集後記

ゼンマイ

つい先日、第44回衆議院選挙が行われました。皆さん選挙には出かけたでしょうか？

そこで、選挙の歴史についてお話ししたいと思います。日本で初めて選挙が行われたのは、明治時代。1889(明治22)年に大日本帝国憲法が制定され、その翌年に衆議院議員選挙が行われました。ただ、この選挙で投票できる人は直接国税を15円以上納めている満25歳以上の男性に限られていたので、全人口の約1%(45万人)にしかなりませんでした。さらに記名式だったため、誰が誰に投票したかがわかってしまう仕組みでした。その後、少しずつ制度が改正され、1925(大正14)年には、25歳以上のすべての男性が選挙権を持つようになり、第二次世界大戦が終わった後、1945(昭和20)年によろしく、満20歳以上の男女すべての日本国民が選挙権を持つようになったのです。

「選挙はデモクラシー(民主主義)のゼンマイ」といわれます。ゼンマイは巻かなければ止まってしまうので定期的に巻かなければいけませんし、ゼンマイを巻くにはやっぱり「人」の力が必要なのです。

我々には、このような歴史のある選挙権という権利を有効に使って、ゼンマイを巻く役割を担うため、常日頃から政治に興味を持ち続けることが大切なのではないでしょうか？ 全大有労働組合 小島